

特例認定 特定非営利活動法人 耕



活動報告書

<目次>

1 特例認定特定非営利活動法人耕について 1

(令和6年度活動報告)

2 幼児保育と子供の見守りに係る事業 2

3 都市地域と中山間地域の交流に係る事業 3

4 中山間地域の雇用創出を図る事業 4

5 空家・空地の活用に係る事業 5

6 地域資源を活用した6次産業化に係る事業 6

7 SNSを利用した情報発信 7

◇ 1 特例認定特定非営利活動法人耕について ◇

平成の名水百選に選ばれた阿多古川源流域にある熊地区は、長年特定非営利活動法人夢未来くんま（以下、夢未来くんま）が運営する「水車の里」を中心に地域の活性化を図るべく地域活動を続けてきました。また、2020年度には夢未来くんまの新たな事業として「健康長寿の邑くんま」と名付けた活動を始めました。

しかしながら多岐にわたる地域課題を解決するためには、さらなる直接的効果を上げる取り組みが求められていました。具体的には、共働き世帯が幼稚園入園前の子供の保育を託す施設があれば、豊かな自然の中で子育てしたいと考える人達の移住先の選択肢になるはずで

さらに、継続的に地域内に一定数の子供を維持するために移住促進策を積極的に行い、あわせて働く場所も生み出すことで人口流入を図るとともに人口流出に歯止めをかけたいと考えています。

私たちが展開する事業構想は、保育・住まい・働く場所の3つの課題を包括的に解決しようとするものです。そしてこの事業で重要なことは、事業を継続してくための公益性と収益性、そして地域の若い世代の積極的な関わりです。さらに重要なことは、長く未使用になっている荒廃した土地・建物を活用することで、ここに暮らす人たちの目に変化の兆しを見せて、地域全体に意識を変化させることです。

<特例認定特定非営利活動法人について>

設立後5年以内のNPO法人のうち、運営組織及び事業活動が適正であり特定非営利活動の健全な基盤を有し公益の増進に資すると見込まれる場合、一定の基準に適合した場合は税制上の優遇措置が認められる制度です。

認定NPO法人は数が少なく、「税制優遇が受けられる特別なステータス」を持つ法人と言えます。

耕は令和6年12月18日に認定されました。認定を維持するためにも継続的な運営が求められます。



◇2 幼児保育と子供の見守りに係る事業◇

事業内容	実施時期・回数	実施場所	利用者数 (乳幼児)
旧幼稚園園舎の一部を保育する場所として管理運営 ・0歳から2歳までの保育の場所として「天竜区保育ママ制度」に提供	4月：3回 6月：4回 7月：3回 9月：1回 10月：4回 11月：1回 12月：2回 ※保育ママ：4人	旧熊幼稚園園舎	延18人

熊地区と熊地区外の家族が利用しました。

保育ママ事業について、静岡大学の学生が卒業論文のテーマとして取り上げ、現状分析や課題の抽出などによって運用について改善すべき点が明確になりました。

今後は令和7年度から始まった第3次中山間地域振興計画に新たな主要施策として加わった「子育てができる環境づくり」を進めるための主要事業として要綱の改訂も含めた見直しを働きかけていきます。

また、保育スペースはイベント時において子供の遊び場としても利用されています。



◇ 3 都市地域と中山間地域の交流に係る事業 ◇

事業内容	実施時期	実施場所	来場者数
コグマルシェの開催 ・ イベントスペースに4ブースを募集し開催 ・ 利用料は無料 ・ 奇数月に開催	11月24日 1月26日 3月23日 ※3回実施	リトルベアカフェ イベントスペース	233人

リトルベアカフェのイベントスペース（フリースペース）を活用した「コグマルシェ」を隔月で開催するようになってから、リトルベアの12月から3月の売上前年対比の平均が145%と好調に推移しました。

要因としては、当初目論んでいた地域住民と地域外住民が交流できる場としての機能が「コグマルシェ」というイベントで顕在化し、リトルベアカフェにも客数が増えてきたことによります。



◇ 4 中山間地域の雇用創出を図る事業 ◇

事業内容	実施時期	実施場所	従事者数
天竜保育ママ制度による保育士	11月～3月	旧熊幼稚園園舎	3人
リトルベアカフェのスタッフ	4月～3月		9人

旧幼稚園の園舎を利用した保育環境の整備及びリトルベアカフェの運営にあわせて、地元雇用を創出しています。

保育環境整備においては、地元の子育て経験者に天竜保育ママ制度を活用した保育士に登録してもらい保育を実施しています。

リトルベアカフェについては、地元雇用により人口流出に歯止めをかけることに加え、都市地域（来熊者）と中山間地域（従業員）の交流を図る役割を担っています。



◇5 空家・空地の活用に係る事業◇

事業内容	実施時期	実施場所	参加者数
移住促進に関わる相談業務	通年	・ 耕本部事務所 ・ ハイツ若葉 ・ リトルベアカフェ ・ 健康長寿の邑くんま事務所	延9人
熊空き家巡りツアー		・ 熊地内	17人

熊地区で移住を考えている方への体験用として「お試し住宅」を用意しています。実際に移住する前にお試し住宅に住んでいただくことで熊地区を知りながら地域の方との交流を図ることができます。

熊空き家巡りツアーには17名の参加があり、そのうち1名の方は賃貸借契約を経てリフォームする段階まで進んでいます。ただし移住者自身でリフォームを手がけるので移住して住み始めるのにはまだ数年先のことになりそうです。

他にも継続して熊地域に興味を持ってくださる方が現れるなど、地道な活動が少しずつ功を奏し始めています。



◇6 地域資源を活用した6次産業化に係る事業◇

事業内容	商品名	実施時期	販売場所	従事者人数	販売数
地域団体「健康長寿の邑くんま」で地元産物を採取・加工・商品化した商品を販売	柚子ジャム	通年	リトルベアカフェ	リトルベアカフェスタッフ9人	47個
	梅ジャム				21個
	梅シロップ				11個

熊地域をめぐるノルディック・ウォークなど新たな取り組みを始めた地域団体「健康長寿の邑くんま」が進めている、耕作放棄地を利用して育てた柚子や梅などの果実を使った商品をリトルベアカフェで販売しています。

地元住民が育てた農産物を地元自前で商品化し販売する6次産業化に取り組み、地域の活性化を図っています。



◇ 7 SNSを利用した情報発信 ◇

ホーム お知らせ 耕について 旧能幼稚園の利活用 移住希望の方へ 応援して頂ける方へ お問い合わせ/アクセス ブログ

特別認定特定非営利活動法人 **耕** 静岡県浜松市天竜区熊
kou



天竜区熊の特別認定NPO法人、特別認定非営利活動法人耕のホームページです。

(特別認定特定非営利活動法人耕ホームページより)

ホームページは、令和5年2月15日に開設しました。

「耕」に名付けた思い、活動を始めた理由、設立までの経緯、旧幼稚園園舎の活用、移住希望の方へのご案内などが掲載されています。

今後の活動計画やお知らせ情報も随時更新しています。

リトルベアカフェではインスタグラムを活用し、メニュー、イベント、熊の様子など常に最新の情報を公開しています。

